

【日本感性工学会・連結貸借対照表】

* 連結貸借対照表 2021年7月31日現在

	2019年度	2020年度	
資産の部			
預金			
三井住友銀行築地支店(感)	14,840,954	19,827,225	
京橋郵便局(感性科学協会)	30,000,204	30,000,315	
三井住友銀行築地支店	5,270,128	5,367,137	
三井住友銀行上田支店	2,291,881	2,229,422	
京橋郵便局	2,047,127	6,287,397	
上田郵便局(大会専用口座)	621,380	3,560,780	㉒
預金計①	55,071,674	67,272,276	
現金			
現金(大会準備金)	1,000,000	1,000,000	㉓
小口現金	2,273,051	2,602,592	
未収入金			
仮払金	4,500,000		㉔
前払金	459,271	450,503	㉕
資産合計(E)	63,303,996	71,325,371	
負債の部			
前受収益		766,000	4,387,580
未払金			㉖
国際化推進引当金	7,000,000	7,000,000	
学芸誌引当金			
負債合計(F)	7,766,000	11,387,580	
正味財産の部			
正味財産①(E-F)	55,537,996	59,937,791	
(うち前期正味財産)	55,493,869	55,337,996	
(うち当期正味財産増加額)	44,127	4,399,795	㉗

①KEER宛債権・現在回収済。②#23東電大参加費ゆえ⑤に加算。③④⑤#23東電大開催に伴い支出予定費用(含既支出)。⑥信大宛寄付金(事務局人件費)、#23東電大・#17s岩手県大などの不確定支出分などは未計上。⑦は⑥の部分を減算していない。

* 連結収支計算書

(一財)感性科学協会の事業収益は少額なので、連結の意味が乏しいと判断し作成を省略した。

* 一般財団法人感性科学協会 仮・財務諸表

「1」仮・収支計算書(≒損益計算書) 目2021年1月1日～2021年7月31日現在

	2020年度	2021年度仮
(経常増減の部)		
経常収益		
事業収益	714,503	
財務収益		
受取利息	234	
経常費用		
事業費用		
事業費	127,032	89,844
当期経常増減額	587,705	89,844
(経常外増減の部)		
経常外収益		
経常外費用		
当期経常増減額	587,705	
税引前当期一般正味財産増減額	587,705	
法人税住民税及び事業税	130,000	
当期一般正味財産増減額(≒税後純利益)	457,705	
一般正味財産期首残高	49,459,679	49,917,384
当期一般正味財産期末残高	49,917,384	49,827,540
	457,705	89,844

①KEER関連による。②おもに税理士報酬など。③法人都民税88,600、法人税48,100を含む、④立替未払を含む。⑤前年度(2020年度)・過年度(2019年度以前)未精算分の支払であり、当期(2021年度)の費用ではない。

「2」 仮・貸借対照表 2021年7月31日現在

	2020年度	2021年度・仮	
資産の部			
預金			
三井住友銀行築地支店	20,055,064	19,827,225	
京橋郵便局	30,000,148	30,000,313	
預金計	50,055,212	49,827,540	
貸付金			
日本感性工学会宛	0	90,138	④
KEER準備金	0		
		49,917,678	90,138
資産合計(E)	50,055,212	49,827,540	
負債の部			
納税準備・未払費用等		137,828	①
負債合計(F)		137,828	0
正味財産の部			
正味財産① (E-F)		49,917,384	②
(うち前期正味財産)		49,459,679	②
(うち当期正味財産増加額)		457,705	-89,844

①決算日現在では未払。②前項①を支払ったものとみなし記載。③前項②と比較、④主にカード立替。

*全体の注記

- i 日本感性工学会の貸借対照表は、旧社団法人の財務諸表に準じた様式で作成している。
- ii 日本感性工学会の貸借対照表は、前期正味財産を以って基本金と解する。
- iii 日本感性工学会の貸借対照表負債の部に機材された「前受収益」は、23回年次大会（オンライン開催）の入金分である。また、「前払金」は、23回年次大会（オンライン開催）の前払費用に充当するものである。
- iv ISASE2021については年度の収支の10%を超えたので部門として記載した。
KEERは当学会事業であるが会計主体は開催校を中心とする実行委員会であることから、本財務諸表には記載していない。概要は以下の通り。
入金:6,519,389。 出金:システム費1,270,719 編集費596,075 諸謝金400,000 雑役務費149,158 講演料60,000 手数料14,774 諸口9,398 会議費4,231 2,504,355 残金4,015,034。 処分: JSKE3,300,000、ASA715,034。
- v 2015年12月に正味財産を拠出し一般財団法人感性科学協会を設立したので、日本感性工学会の正味財産の主な部分は当該財団に帰属させてある。
- vi 本総会報告では、日本感性工学会および一般財団法人感性科学協会の財務諸表を記載し、念のため双方を連結させたものを記載した。
- vii 一般財団法人感性科学協会は12月決算なので、日本感性工学会の7月決算に合わせ仮に集計したものを、仮・収支計算書（≒損益計算書）および仮・貸借対照表として掲載した。なお、本財団法人税申告書に添付した2020年度の決算報告書を掲載する。
- viii 一般財団法人感性科学協会は創設以来2019年度まで主たる事業活動を実施していない。2020年度はKEERの開催促進と財務保証を実施した。
- ix 今回、監事による監査は、コロナ感染事情から、(一財)感性科学協会の仮集計が監査日程に間に合わず、連結財務諸意表を対象としていない。別途理事会に提出し了解を得るものとした。

*参考

監査報告書 日本感性工学会の2020（令和2）年度の収支計算書ならびに貸借対照表について、本会規則および細則、ならびに非営利団体に適用される会計慣行等に準拠し監査を行なった。その結果、本収支計算書ならびに貸借対照表は会計帳簿と一致し、収支および財政状態を適正に表示しているものと認める。

2021(令和3年)年8月25日 監事

松縄正登

竹川亮三